

チーム豊成の力を高め、「潤い」と「勢い」のある学校づくり

Connect



帯広市立豊成小学校 キャリアプロジェクト通信

令和7年 11月 17日
NO.11 文責 菊谷



わたしたちの暮らしと選挙(選挙出前授業)

「私たちの暮らしを決めるのは、みんなの一票」

10月31日(金)、6年生の児童を対象とした「選挙出前講座」のため、選挙管理委員会と帯広市明るい選挙推進協議会の方々にお越しいただきました。

前半は、選挙管理委員会事務局の方から、「政治」と「わたしたちの暮らし」のつながりについてのお話をお聞きしました。最初に、『「政治」は6年生の子どもたちにとって大人の世界のことと思いがちだけれども、みんなが安心して暮らせるような様々なルールを決めているのが「政治」なんだよ。』と教えていただきました。「みなさんも、18歳になって選挙権をもったら、その1票を大切にしてください。」という言葉が、より身近に感じられ、自分ごととして真剣に学ぶことができました。

後半は、いよいよ模擬投票学習のスタートです。

今年の6年生の模擬投票テーマは「帯広市に次につくるのはこれだ！」選挙。候補者「現実逃避党 遊園地役」の さん。「爆買いしまくり党 コストコ役」 さん。「ダイエツ党 ラウンドワン役」 さんの演説を聞きました。その他にも事前に役割分担をしていた6年生は、講師の方のお話をよく聞いて、丁寧に仕事に取り組むことができました。緊張気味でしたが貴重な経験ができた子どもたちでした。

また「政治」や「投票」について、身近に感じる事ができた2時間となったようです。

児童の振り返り

- ・かたいイメージと、自分にはまだまだ先だという気持ちでいましたが、講演会を聴いてイメージが変わりました。自分にできることは、候補者の演説を聴いてちゃんと考えて投票することだと思いました。
- ・親と一緒に選挙に行ったことがあったので、いよいよ自分もそういう立場になるのだと思った。
- ・自分の1票が結果を変えることもあると思った。選挙権をもらったら、きちんと行こうと思った。家族にも選挙の大切さを教えて一緒に行こうと思った。

